

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和05年06月23日(金)

事務事業		特別支援教育事業		担当課	学校教育課	担当係	教育指導担当	管理番号	72241	
総合計画	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務				
	中項目	1	共に学び成長が実感できるまちづくり		根拠法令 個別計画等	学校教育法、学校教育法施行令、学校教育法施行規則				
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進							
	主要プロジェクト									
事業概要		共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システム構築のための特別支援教育の推進に向けて、早期支援のシステム作り、児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた就学支援・相談・指導・支援の充実、特別支援補助員の活用、他機関との連携、支援籍学習の推進、教育研究所の機能の充実等に取り組む。								
目的 ※何のために		発達障害の理解啓発については、早期発見・早期支援が必要なため、就学相談や巡回相談を行う。								
対象 ※誰・何を対象に		市内市立小・中学校の児童生徒								
手段 ※どのように		巡回相談を通じて、児童生徒の指導について、教職員に助言を行う。								
成果 ※何を求めるか		児童生徒への充実した教育								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input type="checkbox"/> その他()								
事務事業を構成する 予算事業		区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額(円)
		一般会計	10	教育費	1	教育総務費	3	教育研究所費	特別支援教育事業	41,436,925
本事業の 主な業務		・巡回相談の実施							・	
		・就学支援委員会開催							・	
		・特別支援補助員の配置							・	
		・ICT支援員の配置							・	
		・通級指導教室・特別支援学校タブレット端末等の整備							・	
		・							・	

2. 事業費(投入コスト)

単位: 円

区分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
年度別計画		就学支援委員会開催・巡回相談の実施 特別支援補助員、インクルーシブ支援員等の配置	就学支援委員会開催・巡回相談の実施 特別支援補助員、インクルーシブ支援員等の配置	就学支援委員会開催・巡回相談の実施 特別支援補助員、インクルーシブ支援員等の配置	就学支援委員会開催・巡回相談の実施 特別支援補助員、インクルーシブ支援員等の配置		
事業費	予算(現額)	55,910,000	50,190,000	65,480,000	85,784,000		
	決算額	50,063,655	41,436,925	0	0		
	財源内訳	国支出金	0	0	0		
		県支出金	864,000	742,000	895,000	860,000	
		地方債	0	0	0	0	
		他特定財源	0	0	0	0	
	一般財源	49,199,655	40,694,925	64,585,000	84,924,000		
人件費	従事職員数(人)	0.68	0.73	0.78	0.78		
	人件費相当試算※	5,278,102	5,744,777	6,393,182	6,393,182		
総事業費試算		55,341,757	47,181,702	71,873,182	92,177,182		

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		目標値	単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
	目標値の算定根拠/実績値の出所		実績値							
	実績値の算出式									
活動指標 1	特別支援学級在籍児童生徒数	目標値	人							
		実績値		326.00						
	目標値の算定根拠/実績値の出所		目標値は設定しない/児童生徒数実数							
	実績値の算出式									
活動指標 2	特別支援補助員の配置人数	目標値	人							
		実績値		29.00						
	目標値の算定根拠/実績値の出所		支援が必要な学校の実情を勘案し配当するため目標値を設定しない。 / 配置人数							
	実績値の算出式									
成果指標 1	小中学校巡回相談の実施回数	目標値	回	58.00	58.00	58.00	58.00	58.00	58.00	58.00
		実績値		80.00						
	目標値の算定根拠/実績値の出所		小中学校 2 9 校 × 2 回の計 5 8 回を目標値に設定する / 実施回数							
	実績値の算出式									
成果指標 2	要請巡回相談の対応率	目標値	%	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
		実績値		100.00						
	目標値の算定根拠/実績値の出所		対応率は 1 0 0 %を目標値と設定する / 巡回数／要請回数							
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

(1) 事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	特別支援補助員は昨年度と同人数、インクルーシブ支援員は増員して配置することができた。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	巡回相談は要請があったものについては、すべて訪問することができた。 小中学校巡回相談については、令和3年度より学校間で行うことになり、研究所からの巡回ではなくなったが、目的は達成できた。
			評価者 課長補佐兼指導主事 明智 千穂

(2) 事業効率性評価

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	巡回相談では小・中学校間で情報交換が行えるものに関しては、学校主体での取組に移行した。指導伝達等にはオンラインを活用することができた。
			評価者 課長補佐兼指導主事 明智 千穂

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和3年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	
達成状況及び その効果	

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	特別支援教育事業	担当課	学校教育課	担当係	教育指導担当	管理番号	72241
<div><div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div><div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div></div>		評価の内容説明					
<div>上記を実施するための具体的な取組内容は？</div>		学校福祉相談員や教育研究所専門員等が巡回相談を計画的に実施し、発達障害等の児童生徒の教育的ニーズに合わせた支援方法を提示することにより、教員の指導力の向上、教育相談の充実につなげている。また、小中学校巡回相談を実施することにより、連続した支援ができ、個別の支援の充実が図られるような体制をとることができている。					
		評価者	次長兼学校教育課長兼指導主事兼教育研究所長 兵頭 一樹				

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和5年度に実施する 改善・改革案 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	
令和6年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	

8. 評価指標グラフ

